



世界に希望を生み出そう

2023~2024

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

# Weekly Report

## 名古屋みなと

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com

URL http://www.portnagoya-rc.com

会長 柳澤 講次 幹事 藤掛 誠一郎

広報・雑誌・会報委員長 野崎 修

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



### 第2703回例会 No.33

2024年(令和6年)5月11日(土) 晴

**第1回ロータリーフードフェスティバル**

久屋大通公園

エンゼル広場・エディオン久屋広場

例会変更(4月19日)



### 出席報告

会員 61名中 33名

出席率 54.09%

### 会長挨拶

会長 柳澤 講次君



みなさんおはようございます。ちょっと案内地図が分かりにくかったと思いますが、たくさん参加いただきありがとうございます。昨日に続きまた例会ですが、ぜひ一日楽しんでください。



### 幹事報告

藤掛 誠一郎君

1. 本日のRFFでは、財団のブースに長瀬君、ローターアクトのブースに大平君が、今日明日の二日間入って頂いています。皆さんもこの後、ブースを見ていただき、ぜひ声をかけてください。

以上です。







Rotary District 2760  
ロータリー奉仕デー  
愛知のよさを見つけよう!  
Discover AICHI 2024  
第1回 ロータリー・フードフェスティバル  
2024.5.11(土)・12(日)  
[時間] 10:00~17:00  
[場所] 名古屋・栄 久屋大通公園  
入場無料  
お知らせ 4月から5月開催に変わりました!  
チケット販売 2,000円  
ポリオ根絶支援  
POLIO

| 月 | 日  | 今後の例会予定   |
|---|----|---|
| 5 | 17 | <b>港友例会</b><br>新入会員自己紹介 北川 喜己君<br>17F「コスモス」         |
|   | 24 | <b>卓話</b><br>ウズベキスタン交流支援代表<br>ブニヨドベック氏<br>17F「コスモス」 |
|   | 31 | <b>休会</b>   |
| 6 | 7  | <b>第3回クラブフォーラム</b><br>17F「コスモス」                     |
|   | 14 | <b>港友例会</b><br>17F「コスモス」                            |
|   | 21 | <b>休会</b>   |
|   | 28 | <b>退任挨拶</b><br>17F「コスモス」                            |

## 5. 世話クラブは「新しい家族」

4月の新年度から、米山奨学生たちが全国各地で新たなスタートを切り、カウンセラーとの初顔、例会といった場で歓迎を受ける中、韓国出身の李錦娘さん(2024-25/徳山東R.C.)に、初めて出席した例会の感想や、今後の抱負などを伺いました。



「はじめてカウンセラーさんとお会いした際、韓国と日本の国旗がデザインされたバッジをプレゼントしていただきました。出会う前から、私のことを考えて準備してくださった、ということがとても嬉しかったです。初めての例会は

とても緊張しましたが、クラブの皆さんが笑顔で温かく迎えてくださり、これまでまったく接点の無かった方々との出合いにもかわらず、まるで家族といえるような安らぎを感じました。新しくできた家族のおかげで、寂しさを忘れることができそうです。毎週のように例会に参加することは、ロータリーの方々の情熱や結束があっただけでなく、とても素敵だと思いました。

大学では映像編集やシナリオ制作などに力を入れていきたい、という夢があり、特にデザインやイラストに力を入れています。夢に向かって努力していきますので、ぜひ応援してください！」

**モンゴル米山学友会 創立10周年記念式典のご案内**

モンゴル米山学友会の創立10周年記念式典が開催されます 申込・詳細は QRコードから

2024年7月20日(土) 11:00~  
ウランバートル

※※ 申し込み期限: 6/1(土)まで ※※

**第2580地区米山学友会 創立40周年記念総会開催のご案内**

設立40周年記念総会&講演・懇親会が開催されます 申込・詳細は QRコードから

2024年7月6日(土) 13:30~18:30  
江戸川区総合区民ホール(タワーホール船堀)

※※ 申し込み期限: 6/13(木)まで ※※

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍堂公園ビル3F URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281 編集担当: 長尾(ながお)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース  
**ハイライト よねやま** Vol. 290  
2024年5月13日 発行

### 1. 例会をサプライズ訪問

奨学期間を終了した米山奨学生たちが新たな環境に身を移す中、今回はかつての世話クラブの例会を訪れた米山学友をご紹介します。

今から約4年前、当時現役奨学生だったジュレミー・ノエル・バルナーさん(2019-20/さいたま新都心R.C.)は、コロナ禍であらゆる活動が制限され、活動のほとんどがオンラインとなってしまい、孤独と不安と戦っていました。毎週フランスに住む家族が心配で、一時帰国しようにも、一度日本から出たら再入国できる日途が無いことを空滞で知り、帰国を断念。そんな時、当時地区米山委員として奨学生のサポートを行っていた一色泉会員から「良かったらいつでもうちにおいで」と声を掛けて



例会を訪れたジュレミーさん(右)と一色会長(中央)

もらい、その言葉の通りジュレミーさんは一色会員の家で数週間ほど過ごし、安心して学業に専念。無事に奨学期間を終え帰国しました。

そして時は流れ、個々の希望に応じた旅行プランを提供する旅行会社「TAKE ME ABROAD」を設立したジュレミーさんは、仕事で再来日。世話になったクラブ会員に連絡を取り、現在会長を務める一色会員には内緒で、4月15日の例会にサプライズ訪問。会長を含め、会員たちと久々の再会を喜び合い、当時の感謝を伝えました。再会の瞬間は「泣きそうだった」という一色会長にとって、ジュレミーさんは思えば深く、ずっと忘れられない米山学友だそうで、現在も素敵な交流が続いています。

### 2. 被災者の心を温める炊き出しボランティア

4月27日、第2810地区小矢部中R.C.・街筋R.C.による能登半島地震合同支援活動に同地区米山学友会の2人が参加しました。

当日、会場となる輪島市輪島マリンタウンにて11時から15時まで炊き出しを実施。白川コロッケ(1000個)、揚げタコ焼き(6個入り×300食)、フライドポテト(300食)、ポップコーン(300食)、焼きいも(150本)を、



炊き出しを行う池さん(中央男性)

被災した方々へ提供しました。参加した学友会臨時委員の池田さん(2015-17/小矢部R.C.)は今回のボランティア参加について、「ひとりでも多くの方に温かさを届けられたらと思います。今後も参加者の安全を確保しながら、被災者の方々の方になれるように努力していきます。皆さまのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます」と述べました。

### 3. 寄付金速報 — 普通・特別寄付とも堅調に推移 —



4月末までの寄付金は前年同期と比べて2.1%増(普通寄付金:1.0%増、特別寄付金:3.5%増)、約2,610万円の増加となりました。

普通寄付金の納人も例年並みに回復し、特別寄付金も前年度を上回ったため、前年単月比では普通・特別寄付を合算して約500万円増となりました。今年度もあと1カ月半、引き続き当事業へご支援を賜りますようお願いいたします。

### 4. 博士号取得状況

2023-24学年度に博士号の取得報告があった奨学生・学友は48人(奨学生21人、学友27人)、これまでの累計は4,124人となりました(5月13日現在)。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。奥がたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいまいたら、当会事務局へご報告ください。



- 奨学期間終了後の取得でも対象です
- お届け先は、原則として世話クラブです。完成まで約2週間かかります

**申請方法**  
「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の2点を世話クラブから米山奨学会へFAXカメラで送信。(FAX: 03-3578-8281 / email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)